

平成 31 年 2 月 1 日
沖 縄 気 象 台

沖縄の南の海域で 2019 年 1 月の海面水温が最も高い記録を更新

沖縄周辺海域の 2019 年 1 月の海面水温は、平年より高い状態が続きました。特に沖縄の南の海域では、2019 年 1 月の月平均海面水温の平年差が +1.4（速報値）となり、海面水温の解析値が存在する 1982 年以降、1 月としては最も高くなりました。

1．沖縄の南の海域の 2019 年 1 月の月平均海面水温

沖縄周辺海域の 2019 年 1 月の海面水温は、月を通して平年より高い状態が続きました。特に沖縄の南の海域（別紙図 1 青枠）では、2019 年 1 月の月平均海面水温が 25.4（速報値）となり、平年より 1.4 高く、海面水温の解析値の存在する 1982 年以降、1 月としては最も高くなりました（別紙図 2 及び表）。

2．海面水温が高くなった要因

2018 年 12 月、沖縄の南の海域では海面水温が 12 月としては最も高くなりました。その後、2019 年 1 月は、上旬、中旬は寒気の流れ込みが長続きせず、海面水温の低下が抑えられました。下旬は、寒気の影響で海面水温が低下しましたが、月を通して前月からの海面水温の高い状態が維持され、1 月としては最も高くなりました。

海面水温の最新の状況と見通しは、「海洋の健康診断表 海面水温・海流(沖縄周辺海域)」をご覧ください。

https://www.data.jma.go.jp/gmd/kaiyou/data/shindan/f_6/jun_OK/kaiyo_OK.html

問合せ先：沖縄気象台 地球環境・海洋課 担当 佐々木・藤原
電話：098-833-4065 FAX：098-833-4292

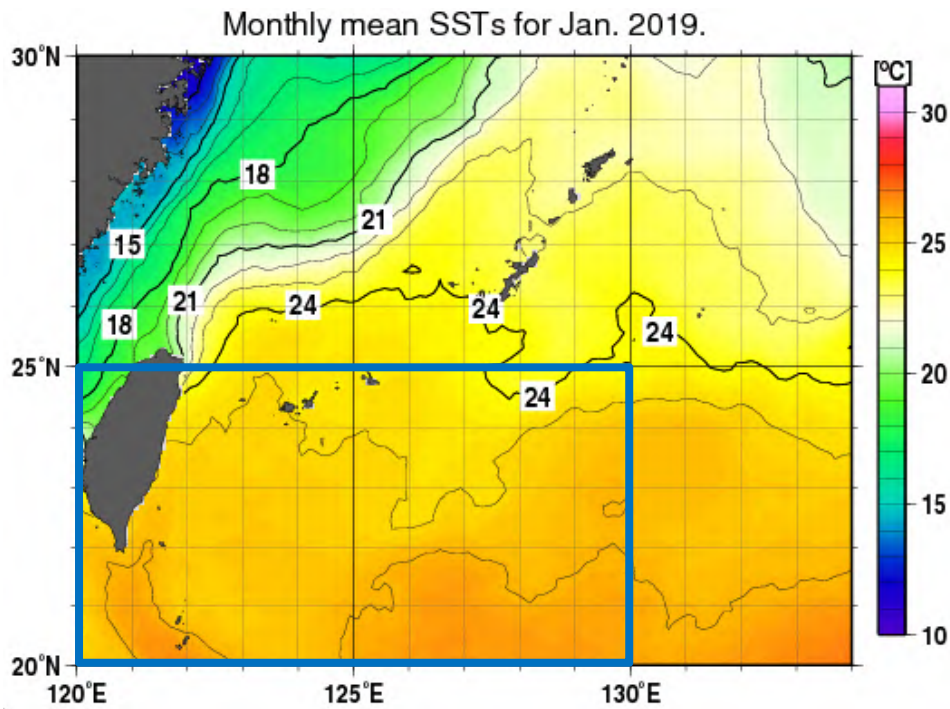


図 1：沖縄周辺海域の月平均海面水温分布図(2019年1月) (速報値)

図中の青枠(北緯 20～25 度、東経 120～130 度で囲まれた領域)は、「沖縄の南の海域」として海面水温を平均する領域を示します。

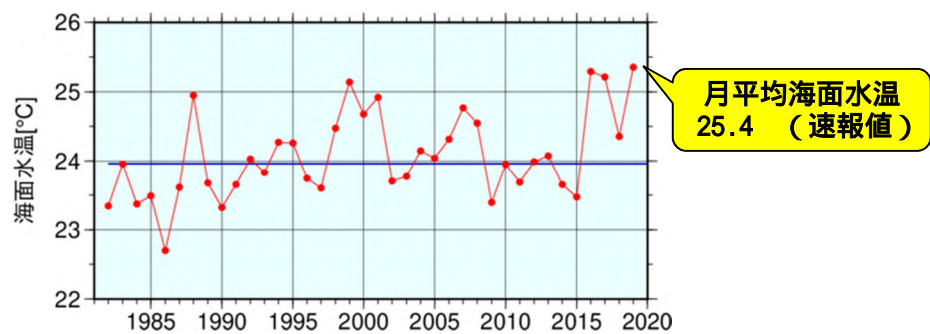


図 2：1月の、沖縄の南の海域での月平均海面水温の経年変化

人工衛星とブイ・船舶による観測値から解析された海面水温。青線は平年値(統計期間：1981年～2010年)。2019年の値は速報値。

年	平均海面水温 ()	平年差 ()
2019	25.4	+1.4
2016	25.3	+1.3
2017	25.2	+1.2

表：沖縄の南の海域で1月の月平均海面水温が高かった年(上位順)

2019年の値は速報値。